2026 年 10 月 16 日

各位

株式会社 SBI 証券

SBI 証券　米国株式信用取引手数料＆デイトレード時の金利・貸株料無料化のお知らせ
～2026 年 11 月 2 日（月）現地約定分から実施～

株式会社 SBI 証券（本社：東京都港区、代表取締役社長：髙村正人、以下「SBI 証券」）は、2026 年 11 月 2 日（月）現地取引分（2026 年 11 月 4 日（水）国内約定分）より、インターネットコースの米国株式の信用取引手数料、およびデイトレードにかかる金利・貸株料を無料にすることをお知らせします。なお、システム対応が完了するまでの当面の間はキャッシュバックにより実質無料にします。

また、当社では、米国時間 2026 年 12 月 6 日（日）、日本時間 2026 年 12 月 7 日（月）11 時以降、米国現地での取引時間拡大の開始直後から米国株式 23 時間取引に対応することを予定しています。取引時間の延長だけでなく、インターネット取引における米国株式信用取引手数料・デイトレード時の金利・貸株料の無料化により、米国株式がより取引しやすくなることを期待しています。

このたび、当社は、日本時間 2026 年 11 月 2 日（月）23 時 30 分以降の現地約定分（2026 年 11 月 4 日（水）国内約定日）より、米国株式信用取引手数料を業界最低水準※1 の 0 米ドル（無料）にします。あわせて、新規建て（買建・売建）した米国株式をその日のうちに決済する、デイトレード時の買方金利・貸株料を同じく、業界最低水準※1 の 0%（無料）にします。エントリー等の手続きは不要でインターネットコースのお客さまはどなたでも※2、これまで以上に低コストで、米国株式の信用取引が可能になります。

■SBI 証券の米国株式取引の魅力

当社は、「業界最低水準の手数料で業界最高水準のサービス」の実現を目指し、米国株式サービスの拡充に努めてきました。

① 豊富な取扱銘柄

5,000 銘柄超※3 の米国株式・ETF を取り扱い、IPO 銘柄も上場初日から積極的に採用

② NISA の米国株式手数料・「米ドル/円」の為替手数料無料※4

NISA の米国個別株（ADR 含む）の売買手数料、海外 ETF の売却手数料、外国為替（リアルタイム為替）取引における「米ドル/円」の為替手数料が無料

③ 積立・運用の選択肢

毎日・毎週・毎月など好きなタイミングで買付できる「米株積立サービス」や、保有株式の貸出で貸株金利を受け取れる「米国貸株サービス」を提供

④ 充実の投資情報

米国リアルタイム株価・板情報、テーマ・キーワード検索、IPO 情報など、銘柄選びを支える情報を提供

■米国株式の信用取引の特長

米国株式の信用取引は、資金（委託保証金）の最大 2 倍の取引や、同一資金で同じ銘柄を 1 日に何度も取引をすることができます。また、現物取引ではできない「売り」からの取引も可能（新規売建）で、相場の下落局面でも利益を得る機会の獲得や、リスクヘッジにも利用できます。

■米国株式の 23 時間対応取引に対応

米国現地 2026 年 12 月 6 日（日）（日本時間 2026 年 12 月 7 日（月）11 時以降）より、現地開始と同時に、米国株式取引（現物・信用）の「オーバーナイトセッション」に対応し、23 時間取引に対応します。これにより、米国株式を日本時間の日中も含む、午前 11 時から翌日午前 10 時まで取引できるようになります。お昼休みや通勤・通学などの移動時間など、日中のスキマ時間で取引でき、米国株式投資がより身近な存在になります。

今後も「顧客中心主義」のもと、「業界最低水準の手数料で業界最高水準のサービス」を提供し、さらに多くのお客さまの資産形成を全力で支援していきます。

■SBI 証券、米国株式信用取引の手数料体系（インターネットコース）

	2026年11月2日（月）国内約定分 （日本時間：10月31日（土）5時）まで	2026年11月4日（水）国内約定分 （日本時間：11月2日（月）23時30分）から
取引手数料	約定代金の 0.33%（税込） ※最低 0 米ドル 上限 16.5 米ドル（税込）	約定代金にかかわらず 0 米ドル（実質無料）
デイトレード時の買方金利	4.5%（年率）	0%（実質無料）
デイトレード時の貸株料	2.0%（年率）	

※ システム対応が完了するまでの当面の間はキャッシュバックにより実質無料となります。キャッシュバック時期等の詳細は当社 WEB サイトにてご案内します。

■米国株式の信用取引対応のネット証券、米国株式信用取引関連コスト比較表
（2026 年 11 月 2 日（月）現地取引分以降、数値は税込み）

	SBI証券	楽天証券	松井証券	マネックス証券
取引手数料	0 米ドル（実質無料）	0 米ドル（無料）	約定代金の 0.33% ※上限 16.5 米ドル（税込）	約定代金の 0.33% ※上限 16.5 米ドル（税込）
通常買方金利	4.5%	4.5%	6.3%	6.3%
デイトレード時の買方金利	0%（実質無料）	0%（無料）	0%（無料）	6.3%
通常貸株料	2.0%	2.0%	売建未対応	売建未対応
デイトレード時の貸株料	0%（実質無料）	0%（無料）		

※1 米国株式の信用取引対応の主要ネット証券 SBI 証券、松井証券、マネックス証券、楽天証券（五十音順）で比較（2026 年 10 月 16 日、当社調べ）

※2 信用取引口座の開設には口座開設基準が設けられており、一定の投資経験、知識、資力等が必要ですので、場合によっては、米国株式信用口座の開設に応じることができないこともあります。

※3 2026 年 10 月 16 日時点

※4 NISA の米国株式手数料・「米ドル/円」の為替手数料無料対象となるコース等の詳細はこちら

＜金融商品取引法等に係る表示＞

商号等	株式会社 SBI 証券　金融商品取引業者、商品先物取引業者
登録番号	関東財務局長（金商）第 44 号
加入協会	日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人資産運用業協会、一般社団法人日本 STO 協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人日本暗号資産等取引業協会

＜手数料等及びリスク情報について＞

SBI証券の証券総合口座の口座開設料・管理料は無料です。

SBI証券で取り扱っている商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります（信用取引、先物・オプション取引、商品先物取引、外国為替保証金取引、取引所CFD（くりっく株365）、店頭CFD取引（SBI CFD）では差し入れた保証金・証拠金（元本）を上回る損失が生じるおそれがあります）。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法等に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。

****